

金満山～縁起の良い山？

【報告者】 I丸

【日時】 2018年1月7日 【天候】 くもり

【参加者】 T橋・K崎・みっちー・I丸

《コースタイム》

8:50 JR呼野駅 → 9:30 金辺峠 → 10:00 茶臼山 → 11:20 金満山 → 11:50 焼立山 →
11:50 牛斬山 → 13:45 JR採銅所駅 → タクシー → 14:20 JR呼野駅 (歩行 12.5 km)

《 報 告 》

2018年の初登り。縁起が良さそうな山名・金満山（カネミツヤマ）に登って来ました。2016年以降の「山と高原地図」には、山名が記載されていました。

とってもシンプルな造りのJR呼野駅前に車を駐車し登山開始。金辺峠までの車道歩きが核心だ！と私は思っていました。が、リーダーのT橋くんは、「こっちです。」とサクサク道案内し、なんの迷いもなく金辺峠に到着。ここから尾根に取り付きます。

峠には、香春町の山岳会が黄色地に黒文字の道標を設置していました。反対側は、竜ヶ鼻への急登の登山道です。金満山方面へも最初は急登でした。尾根沿いの道は、しっかり歩いて歩きやすかったですし、道標も多々ありました。

最初に登り上がった408mのポイントが、「茶臼山」と言う道標がありました。ここから北へ25分歩くと「少年山」との表記もありました。が、地図上で確認しただけでスルー。道標は、次のポイントは「新城山」と書いてあり、おそらく、次の三角点403.8mの事のように。全く地図に標記の無い山名がたくさんあるものです。小さなアップダウンを繰り返して524mの金満山へ到着。木々が落葉していたので、多少の景観はありましたが、こじんまりした山頂でした。

ここからひたすら登り、焼立山(759m)付近の福智山縦走路に出ました。焼立山からは、うっすら雪で覆われた英彦山を見ることが出来て、冬の寒々しい曇り空に花を添えてくれました。ほんと、寒かった！

防火帯の縦走路は、ずっと景色を見ながら歩く事が出来て楽しいです。久々に歩いたのですが、香春町の山岳会による黄色い道標がたくさんありました。日々、登山道は変わって行くのですね。

予定より1時間も早く、牛斬山を下山。もうそろそろJR採銅所駅かな？と言う所で踏切音が…。目の前を列車が通り過ぎて行きました。駅に着いて時刻表を眺めると、なんと次便は、1時間後！なぜに牛斬山山頂で時刻表を確認しなかったのだろう…。私達は、ダメウーマンだ(1人は、ダメマン)…。悔やまれる現実。その時、採銅所駅に居た青年がタクシーを紹介してくれた。10分でタクシーが来て、JR呼野駅まで戻る事が出来ました。¥1840

の予定外出費でしたが、4人だったので想定内かしら。

JR 採銅所駅は、地域のコミュニティ Café が併設され、洒落た駅舎に変身していました。そこに地域興しの青年が常駐し（駅員ではない）、移住の相談などの受付対応をしていました。3人の交代制で常時対応しているそうです。へー、その変貌ぶりに「エアリアマップ」世代の私は、まずは、2018年度版の「福岡・山と高原地図」を購入しようと思う初登りでした。

